



DO YOUR BEST

キラリ★よしのびと

野球で全国大会準優勝

五條リトルシニア 池田さん・下中さん(吉野中)

8月31日、吉野中学校3年の池田慎大さんと下中二郎さんが町長室を訪れ、中学生の硬式野球チームが頂点をめざす、第50回日本リトルシニア日本選手権大会に出場し、初出場で準優勝という成績を報告しました。

池田さんと下中さんの二人は2017年に発足した、中学生の硬式野球チーム「五條リトルシニア」に所属し、大淀町福神のJFK福神グラウンドを拠点に、土・日曜日に練習をしています。チームは、5月と6月に94チームが参加した「第51回リトルシニア日本選手権関西大会」でベスト8となり、



◀ 右から下中さん、池田さん、中井町長

全国大会の出場権を手に入れました。8月には、64チームが争う全国大会が明治神宮野球場(東京)などで行われ、五條リトルシニアは快進撃をおさめ、初出場ながら決勝戦へ駒を進めました。しかし、決勝戦当日、チームのメンバーに新型コロナウイルスの感染が判明したことから、試合を棄権することとなり、対戦相手の青森山田シニアの不戦勝が決まりました。残念ながら決勝戦を闘うことができませんでしたが、全国の舞台上で準優勝という輝かしい成績を収めました。

貴重な体験をした二人の今後の活躍が期待されます。



Yoshino's Treasure

吉野の誇り

津風呂の歴史を振り返る

津風呂湖開湖60周年記念「津風呂回顧展」

昭和37年に津風呂ダムが完成して60年となる今年、津風呂湖では様々な記念イベントが行われています。その一つとして、7月30日から8月28日までの間、津風呂湖コミュニティセンター(津風呂湖堰堤左岸)で、ダム建設の様子を撮影した写真や津風呂区の航空写真



(昭和22年米軍撮影)などのパネル展が行われました。大和平野・紀



◀ 航空写真を前に、津風呂には良い田が広がっていたと話す元住民の方を

伊平野への農業用水、奈良県上水道供給の目的で建設された津風呂ダム。建設までの道のりを記した新聞記事や移住を余儀なくされた住民が当時まとめた記念アルバム、広報よしのに掲載された津風呂関連の記事なども展示され、ダム建設以前から現在までの津風呂の様子をうかがい知ることができました。

10月16日(日)には、津風呂湖周辺でウォーキングイベントも開催されます。秋の爽やかな風を感じながら、津風呂湖の60年に思いを馳せてみるのはいかがでしょうか。詳しくは津風呂湖観光協会【TEL(32)2847】へお問い合わせください。

開催中

MIND TRAIL 奥大和 心のなかの美術館



MIND TRAILは2020年、コロナ禍で始まり、今年で3回目となりました。吉野、天川、曾爾の3つのエリアを最長5時間かけて歩いてめぐる芸術祭で、作品を通して雄大な自然を体感できる唯一無二のイベントです。(写真は吉野エリアで過去に展示された作品)



【吉野杉が住む空間に帰ってきた先人とともに子孫の成長を見上げてみる/カ石咲/撮影:中森一輝】

テーマ_Conversation

過去2年間の開催により、アーティストと地域の皆さん・来場者との交流が深まりました。人との会話、環境との会話など多くの対話から生まれた繋がりを改めて考えるために“Conversation (対話)”というテーマで開催されます。

観光誘致、観光資源の再発見のためだけではなく、地域をデザインするケースの一つとして、体感していただくとともに、地域と融合した作品を通して、訪れた人々には、奥大和のもつエネルギーを感じてもらえることでしょう。



【空の時計/井口皓太/撮影:中森一輝】



【千本のひげ根/菊池宏子+林敬庸/撮影:中森一輝】



【JIKU #006 YOSHINO/齋藤精一/撮影:都甲ユウタ】



【吉野の時計-中心地-/井口皓太/撮影:中森一輝】

Information MIND TRAIL 奥大和 心のなかの美術館

会期：11月13日[日] まで

会場：【吉野エリア】 吉野山

入場料：無料

キュレーター：【吉野エリア】 井口皓太 (CEKAI代表・映像デザイナー、クリエイティブディレクター)

吉野参加アーティスト：

井口皓太、大原大次郎、菊池宏子+林敬庸、齋藤精一、カ石咲、NAZE、VOU/棒、magma、MACCIU、松田将英、村田 美紗、米澤 柊

プロデューサー：齋藤精一(パノラマティクス主宰)

〒奈良県 奥大和移住・交流推進室 TEL0744(48)3016



天川、曾爾のアーティスト情報やそのほか詳細はウェブサイトをご覧ください。
<https://mindtrail.okuyamato.jp>